

## 発達障害児に対する児童虐待を予防するために 病院、学校、児童デイ・療育機関などができる連携

### ～児童相談所 精神科医からの提案～

広島県では平成 30 年度より「発達障害医療機関ネットワーク構築事業」として、発達障害の適切な医療体制を確保することを目的とし、専門医とかかりつけ医や支援者との連携体制（多職種連携、多機関連携など）を構築することを目指しています。

今回は、児童思春期の精神科入院治療をはじめ、児童精神医学の領域でこどもと家族の支援に長年取り組まれてきた木下直俊先生をお迎えします。現在は児童相談所での実践を通して、医療と福祉の両側面から、家族や支援者と共にこどもを支える取り組みを続けておられます。講演では、発達障害を持つこどもに対して虐待的な指導をしてしまう親との関わりの中で得られた知見をもとに、虐待を防ぐためにできる発達障害児への支援のあり方について、医療、教育、福祉それぞれに期待することをお話いただきます。後半には、日々の実践を振り返りながら、参加者同士が思いや経験を共有するグループディスカッションの時間も設けています。こどもと家族を支える実践に携わる皆様、改めて「支援の原点」に立ち返り、つながりを感じられる場となれば幸いです。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

#### ●講師

### 木下 直俊 先生

兵庫県中央こども家庭センター 医療参事  
ひょうごこころの医療センター 非常勤医師



#### 〈ご略歴〉

平成 7 年 大阪大学医学部を卒業  
平成 7 年 6 月から平成 8 年 5 月 大阪大学附属病院小児科研修医  
平成 8 年 6 月から平成 10 年 5 月 愛染橋病院小児科  
その後、大阪大学小児科後期研修医、大阪大学微生物病研究所大学院博士課程卒業の後、  
平成 15 年 4 月から 肥前精神医療センターにて児童精神科医としての研修を開始  
平成 23 年 5 月 大阪精神医療センター、平成 28 年 4 月 兵庫県立兵庫こころの医療センターで、  
児相精神科の入院・外来治療を担当  
令和 4 年 4 月より 兵庫県中央こども家庭センター医療参事、ひょうごこころの医療センター非常勤医師

●司会 松田病院 児童精神科医 洲濱 裕典 先生

●日時 令和 8 年 2 月 15 日(日) 13:00～16:00 ※12:30 受付開始

●会場 福山ニューキャッスルホテル ばらの間 (福山市三之丸町 8 番 16 号)

●定員 80 名(先着順)

●対象者 県内の発達障害児(者)等を支援する関係支援機関(医療、教育、福祉、司法)

●参加費 無料

## ●申込み方法

以下の URL または QR コードから申し込みフォームにアクセスし、必要事項を入力してください。

URL: <https://forms.gle/gQhRwgNJ9GLUyTGP6>

### 【必要事項】

- ① 氏名(ふりがな)      ② 職種
- ③ 所属機関(所属機関の住所)    ④ 電話番号(当日連絡可能なもの)
- ⑤ メールアドレス



## ●申し込み期限      令和 8 年 2 月 1 日(日)

※定員になり次第、締め切りとさせていただきます

●プログラム(予定)	12:30 ~ 13:00	受付
	13:00 ~ 14:30	開会・講演
	14:30 ~ 15:10	グループディスカッション
	15:10 ~ 16:00	発表・閉会



## ●主催    広島県、    医療法人翠星会    松田病院

【問い合わせ先】    医療法人翠星会 松田病院      担当:医療相談科    金丸  
電話    082-253-1245(平日 8:30~17:00)  
メール    matsuda105@matsuda4137.or.jp